

## 保護者アンケート 分析

- 1 実施時期 7月中旬  
 2 実施人数 90名(1年生28名 2年生37名 3年生25名)  
 3 分析方法  
 肯定的回答(そう思う、だいたいそう思う)が9割以上：○  
 否定的回答(あまり思わない 思わない)が2割以上：×

項目	番号	質問内容	分析
学校全般	1	学校の教育方針や教育の重点が明確である。	—
	2	本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	○
	3	お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。	○
行事・活動	4	子どもたちが活躍する場面がたくさんあり、内容が充実している。	—
	5	お子さんは、学校行事を楽しみにしている。	—
	6	本校は、地域の活動や行事によく協力している。	—
学習指導	7	子どもたちにとって、分かりやすく、丁寧な授業をしている。	—
	8	授業を通して、子どもたちに学力が付いている。	—
	9	お子さんには、基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いている。	×
生活指導	10	社会のルールを守ることにについて子どもたちに指導している。	○
	11	子どもたちは自ら進んで挨拶をしている。	○
	12	子どもたちに問題となる行動が見られることは少ない。	—
心の教育	13	子どもたちは、思いやりや優しさの気持ちを持って生活している。	○
	14	命の大切さや人権尊重の指導に熱心に取り組んでいる。	—
	15	本校の教職員は、いじめや仲間はずしが起きないように取り組んでいる。	—
情報提供	16	学校だよりや各種通信などにより、学校の様子や雰囲気がよく分かる。	○
	17	保護者に対し、丁寧な説明や対応をしている。	○
	18	参観日や懇談会を通して、学校の様子がよく分かる。	—
その他	19	進路について、学年に応じて、情報提供や相談する機会が設けられている。	—
	20	部活担当者は、熱心に指導している。	○

### 【学校全般】について

コロナ禍で臨時休業となった日数も多かったが、肯定的な回答が多く良好な状況である。1年生保護者においては、本校の教育活動を十分には理解していないと回答する割合が高く、中学校生活のスタート直後の休業が各家庭に大きな影響を与えていることが分かった。これからの教育活動を通して、各家庭に理解していただけるよう努力していきたい。

### 【行事・活動】について

すべての項目について、例年の数値をかなり下回っている。地域との交流・八西地区総体及び県総体・職場体験（2年生）宿泊体験学習（1年生）等の学校行事が実施できず、生徒が活動できる場面が極端に減ってしまった。保護者も不安を感じられた方が多いようである。2、3年生の保護者は今後の活動について見通しを持っておられるので、明るい展望を持っているが、1年生の保護者は見通しが立たない状況ではないかと考えられる。2学期に実施できる行事を広報活動で伝え、家庭・地域と連携していく必要がある。

### 【学習指導】について

問い7、8について、1年生保護者は肯定的な回答が他学年よりかなり低くなっている。授業や学力についての問いに対して、分からないと回答する割合も高く、中学校の学習に関しても不安を感じていらっしゃる事が分かる。基本的生活習慣や学習習慣の定着に対して否定的な回答が昨年より多くなった。臨時休業中に家庭で過ごす時間が長くなり、不安を感じられた保護者が多いのではないかと考える。2学期から、学習指導を工夫し、授業内容をしっかりと理解できるよう、分かる授業を実践していく必要がある。また、自主的な家庭学習が進められるよう家庭と連携をとる必要がある。

### 【生活指導】について

問い10に関してほぼ全員の保護者が肯定的な回答をしている。また、あいさつについては、生徒・保護者は9割以上肯定的な回答をいただいている。これからもしっかりと支援して、あいさつの習慣を身に付けさせていきたい。特別の教科道徳の授業実践に努め、豊かな心を育てていきたい。

### 【心の教育】について

問い13には9割以上の保護者が肯定的な回答をしている。特に3年生の保護者の回答が高く、生徒・保護者とも学校での人間関係が良好であると実感している。人権尊重やいじめ問題への意識は、それぞれ生徒よりも低い回答であった。1年生の保護者は分からないと回答する割合が高く、参観日等が少なかったことが原因であると考えられる。2学期は参観日等の行事を検討していきたい。

### 【情報提供】について

問い16、17に対して9割以上の保護者が肯定的な回答をしている。HPの更新回数を増やすよう要請する声があったので、真摯に受け止めて対応していきたい。参観日を設けなかったことで、1年生保護者は不安を抱えていることが窺える。2学期には、積極的に情報を発信し、参観日など学校に来る機会を確保しなければならない。

### 【その他の】について

問い19については、今年度も肯定的な回答の割合が、全ての問いの中で最も低い。特に、1年生の保護者の肯定的な回答は6割を下回っている。入学時から、計画的な進路指導を行い、学級懇談等を活用し、進路に関する情報提供に努めていきたい。問い20については、肯定的な回答が9割を超えている。日頃から熱心に取り組んでいることが評価されているといえる。